

夏の特別ワークショップ第1弾

ブロンズペンダント2014

日時: 7月19日(土)~21日(月・祝)

9:30~15:30受付16:30閉場

(※最終日のみ15:00受付終了16:00閉場)

会場: 彫刻の森美術館 森のアトリエ3F・他

講師: 伊藤一洋(有限会社山岸鑄金工房スタッフ、彫刻家)

参加料: 1,000円(税込)

【ブロンズ溶解のデモンストレーション 参加料: 無料】

会場: 森のアトリエ1F

①10:30~11:00 ②13:30~14:00

(※安全上の理由により、予告なく中止することがございます)

協力: 有限会社山岸鑄金工房、マルマン株式会社、ホルベイン工業株式会社



彫刻の素材であるブロンズに焦点をあてたワークショップ。造形ワークショップと、ブロンズの溶解炉を使用したデモンストレーションという体験ワークショップの2本立てになります。造形ワークショップでは、ブロンズを使ってペンダントを作成。ワイヤーブラシを使っての石膏型落とし、アクリル絵具での絵付け、サンドペーパーによる研磨等を体験していただきます。体験ワークショップでは、溶解炉を使ってブロンズが溶解する様子を見学者が体験できます。インゴットのブロンズが約1200℃に達した坩堝の中で溶けていく様子、その時発せられる熱などを見学、体験していただけます。



伊藤一洋 略歴
1997年 武蔵野美術大学工芸工業デザイン学科卒業
有限会社山岸鑄金工房にて美術鑄造に従事しながら、彫刻家としても活動。
hggrp GALLERY TOKYO(東京)等で個展グループ展多数。

有限会社
山岸鑄金工房

※本ワークショップは「東海大学×彫刻の森美術館 キュレーター」の「たまご」プロジェクトの対象プログラムです。

夏の特別ワークショップ第2弾

森のスケッチブック2014

-彫刻の森美術館でのスケッチ体験-

日時: 8月9日(土)~17日(日)

9:30~15:30受付16:30閉場

(※最終日のみ15:00受付終了16:00閉場)

会場: 彫刻の森美術館 森のアトリエ3F・他

参加料: 1,000円(税込)

協力: マルマン株式会社、ホルベイン工業株式会社

美術館や箱根のイメージがシンプルにデザインされているスケッチブックの画用紙は全部で24枚。そのすべてのページに参加者のイメージを刺激する楽しいヒントがいっぱい。美術館や箱根を旅する気持ちで取り組もう。色鉛筆で描いたり、色紙を切り貼ったり、自分だけのスケッチブックをつくりあげよう。そこにはきっと美術館での特別な1日が待っています。



※本ワークショップは「東海大学×彫刻の森美術館 キュレーター」の「たまご」プロジェクトの対象プログラムです。

掲載画像等をご希望の方は、下記担当までご連絡ください。

彫刻の森美術館 事業部/広報 辻井有里 press@hakone-oam.or.jp

〒250-0493 神奈川県足柄下郡箱根町二ノ平1121

TEL.0460-82-1161 FAX.0460-82-1169

※画像は、メールにてデータをお送りいたします。
※ご掲載や放送以外の目的での写真のご利用はご遠慮ください。
※事前に記事原稿を拝見させていただきますよう、お願いいたします。

『私のバスはどこですか？ -顔食め(顔ハメ)てバスを待つ編-』

【トミモトラベルによる「顔食め(顔ハメ)看板」の設置】

日時: 7月19日(土)~9月30日(火)
 場所: 彫刻の森美術館 屋外展示場
 参加料: 無料

【トミモトラベルによるワークショップ】

日時: 8月23日(土)、24日(日)
 場所: 彫刻の森美術館 屋外展示場
 参加料: 無料

「バスを見失ったバスガイドが、観光地を彷徨いながらバスを探している」をコンセプトにアートパフォーマンスを展開するトミモトラベルさん。彫刻の森美術館では、フォトコンテスト「彫刻のある風景2014」の開催にあわせて、トミモトラベルさんによる企画『私のバスはどこですか？ -顔食め(顔ハメ)てバスを待つ編-』を行います。屋外展示場の数カ所に観光地でよく見る「顔はめ看板」を設置して期間限定のフォトスポットを作ったり、8月23日(土)と24日(日)にはトミモトラベルさんによるワークショップを行ったりと、「待つ」ことの楽しみ方を提案します！



トミモトラベルさんと一緒に、バスをさがそう

ミーツ・アート 森の玉手箱 角野晃司「蓑虫なう」開催！

日時: 8月9日(土)~13日(水) 9:00~17:00
 ※時間中、蓑虫となってぶら下がり続ける予定です。
 ※天候により、休憩時間を作る場合もございます。
 場所: 彫刻の森美術館 屋外展示場

好評開催中の展覧会「ミーツ・アート 森の玉手箱」。しりあがり寿さんやイチハラヒロコさんなど、現在活躍中のアーティスト8名による奇想天外なアートを8月31日(日)まで楽しめます。なかでも期間限定の「蓑虫なう」は必見。作家の角野晃司さんが、蓑虫に扮して館内の樹にぶら下がりながら会話したり、ツイッターをしたりと来館者とのコミュニケーションを図ります。

夏休みは蓑虫になった角野さんに会いにきませんか？
 Twitter: 角野晃司 (bagworman)



蓑虫となった角野さんに話しかけられるかも

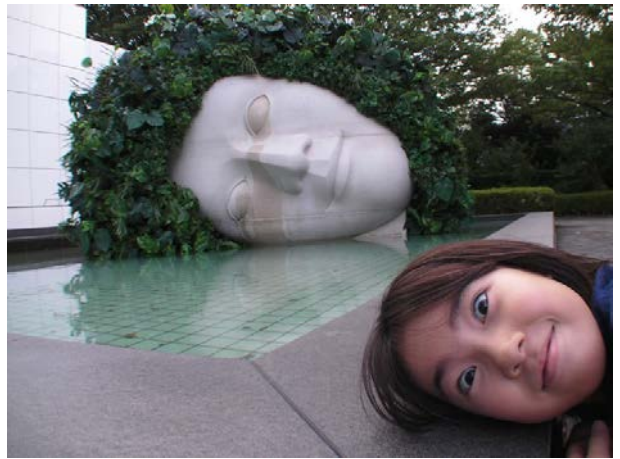
掲載画像等をご希望の方は、下記担当までご連絡ください。

彫刻の森美術館 事業部/広報 辻井有里 press@hakone-oam.or.jp
 〒250-0493 神奈川県足柄下郡箱根町二ノ平1121
 TEL.0460-82-1161 FAX.0460-82-1169

※画像は、メールにてデータをお送りいたします。
 ※ご掲載や放送以外の目的での写真のご利用はご遠慮ください。
 ※事前に記事原稿を拝見させていただけますよう、お願いいたします。

彫刻の森・美ヶ原フォトコンテスト「彫刻のある風景2014」

7月19日(土)～9月30日(火) 開催



彫刻の森美術館と美ヶ原高原美術館では、「芸術と自然に出会う素敵な散歩」というキャッチコピーのもと、来館者を対象としたイベント『彫刻の森・美ヶ原フォトコンテスト「彫刻のある風景2014」』を開催します。野外美術館ならではの自然と彫刻の魅力を伝える写真や、彫刻と競演するユニークな写真を幅広く公募します。また、今回は、トミモトラベルさんのイベント『私のバスはどこですか？ “顔食め(顔ハメ)てバスを待つ編”』を行います。屋外展示場の数カ所に観光地でよく見る「顔はめ看板」を設置して期間限定のフォトスポットを作ったり、8月23日(土)と24日(日)にトミモトラベルさんによるワークショップを行い、「待つこと」の楽しみ方を提案します。この夏は、箱根と長野・美ヶ原の大自然の中で、芸術を楽しまれては如何でしょうか。

- 概要
- 企画名： 彫刻の森・美ヶ原フォトコンテスト「彫刻のある風景2014」
 開催期間： 2014年7月19日(土)～9月30日(火)
 開催地： 彫刻の森美術館、美ヶ原高原美術館
 主催： 公益財団法人 彫刻の森芸術文化財団
 協力： Golla Japan、株式会社サンエムカラー、株式会社フジランド、M&Bデザイン
- コンテスト部門
- 彫刻の森美術館・・・① 彫刻のある風景部門 ② ハイ！DO像部門
 美ヶ原高原美術館・・・① 彫刻のある風景部門 ② ハイ！DO像部門
- 賞
- 彫刻のある風景グランプリ1点、各部門賞4点、Golla Japan賞5点、サンエムカラー賞5点 合計15点
 賞品：グランプリ、各部門賞、調整中
 (全賞共通 彫刻の森美術館+美ヶ原高原美術館ペア招待券、入賞作品写真集、当館カレンダー)
 応募方法：各公式HP内、フォトフェスタ専用ページより応募
 審査会：未定
 発表：2014年11月1日(土) 美術館ホームページ内FESページに発表
- 展示
- 彫刻の森美術館マルチスペースにて告知、2012年と2013年の優秀作品、協力会社商品の展示

「彫刻のある風景2014」特別企画

彫刻の森・美ヶ原フォトコンテスト「彫刻のある風景2014」開催期間中、パフォーマンスアーティストのトミモトラベル(TOMIMOTRAVEL)によるイベント『私のバスはどこですか？ “顔食め(顔ハメ)てバスを待つ編”』を行います。

・・・トミモトラベル(TOMIMOTRAVEL)とは・・・

2008年始動。見失ったバスを探すためにバスガイドが旅立ち、大阪、京都、山口、広島、東京、北海道と日本各地の観光地を彷徨ってきた。そしてとうとうバスガイドは生まれ故郷の大阪で「バスが見つからないなら自分でつくっちゃおう。大阪人も見落としていた魅力をガイドしよう。」と、バスツアーを開催する。



掲載画像等をご希望の方は、下記担当までご連絡ください。

彫刻の森美術館 事業部／広報 辻井有里 press@hakone-oam.or.jp
 〒250-0493 神奈川県足柄下郡箱根町二ノ平1121
 TEL.0460-82-1161 FAX.0460-82-1169

※画像は、メールにてデータをお送りいたします。
 ※ご掲載や放送以外の目的での写真のご利用はご遠慮ください。
 ※事前に記事原稿を拝見させていただけますよう、お願いいたします。